

研修会報告書

平成28年 月 日
松阪市議会議員 今井一久

1, 日時 7月22日 国保学習交流セミナー
場所 津市教育文化会館 3階 会議室

2, プログラム、講演資料 別紙

3, 所感



・政府が狙う、国保の広域化がよくわかった。

特に、三重県当局からの説明で、県だけの運営ではなく、市町が決めることが大きな役割ある。

しかし、この10月に県が標準税率を設定し、市がそれに対応しなければならなくなる。

この間の松阪市の、法定外の一般会計からの繰り入れや、独自の資格所発行基準のどが、変更されないようにしなければならない。

また、県の税の回収機構に国保税（料）も含まれていくような検討もされ、京都方式を狙っている。この点には、注意が必要でありある。いずれにしても、県の広域化の中で、国保税が高くなり、払えない人や、資格者が増えないようにすることが大事である。